

サステナビリティ投資商品の充実に向けたダイアログの概要

- ✓ GXの実現など、経済・社会の成長・持続可能性の確保につながる投資を推進していくには、**幅広い投資家に魅力的なGXその他のサステナビリティに関する投資商品を開発し、多様な投資家の市場参加を促していくことが重要**
- ✓ とりわけ、投資信託等の投資商品の拡充・提供には、商品組成を担う資産運用会社、投資を受ける企業、投資を行う個人・機関投資家など、**幅広い関係者の戦略・選好が相互にフィットしていくことが重要**であり、本邦市場での**GX・サステナビリティ投資商品のあり方について、関係者が「ダイアログ」（対話）を通じ基本的な認識共有を図ることには意義**があると考えられる。

ダイアログの テーマ（一例）

例えば下記のような、**個人投資家に魅力的で、成長・持続可能性の向上に向けて取り組む企業への投資につながる商品組成を促すための論点**について、参加者に自由にご発言をいただき、**課題認識を共有**

- 個人投資家のサステナビリティ投資への関心・投資商品の販売状況
- 個人投資家に伝わり易い投資戦略や商品特性、説明のあり方
- 個人投資家の投資判断に結び付きやすい企業戦略、運用機関と企業の対話のあり方
- 海外における上記の状況とそれを踏まえた示唆

ダイアログ の進め方

- 運用会社、販売会社、企業、評価機関、個人投資家等の関係者との間で議論を行う（議論の継続性を確保するため、**有識者・業界団体は継続参加**し事務局は前回概要を提供）
- 金融庁会議室等で開催。個別商品開発の議論にも及ぶ可能性があるため、**議論は非公開**

スケジュール等

- 本年**12月から来年6月までに計4回程度開催**し、第4回開催後、**投資商品の充実に向けた「メッセージ」を取りまとめ・発信**
- 7月以降は、それまでの議論の状況等を踏まえながら、例えば、機関投資家によるサステナビリティ投資・投資商品に焦点を当てたダイアログの開催や、新NISA導入後の商品提供の状況等を踏まえた議論等を、検討していく